

—いよいよ就職！？—

大学院に進学したのもつかの間、あっという間に就職活動の時期がやってきたのです。
さすがにもう逃げるわけには行きません。どうするか・・・

当時の自分の素直な希望は、地元に戻りたい、ということだけ。

では地方公務員を受けよう 

行政職は全くの門外漢。

なので、技術職電気を受けよう 

ということで、勉強をはじめました。大学院 1 年生の冬のことです。

大学で開講していた地方公務員講座に毎日通いました。

この講座、理工学部の校舎では開講されず、駿河台校舎でのみの開講でした。

背に腹はかえられないので、川崎から駿河台まで毎日通いました。

そしていよいよ栃木県職員の募集要項が出ました！

電気の募集がない！

どうすべ～

どうにもならん・・・

またまた苦悩の日々が始まるのでした・・・

公務員技術職電気を受けるつもりでいたものの、その募集がないことがわかった私は動揺しました。

しかも、このことを知ったのは、募集要項をもらいに川崎から栃木に向かっている時に実家から電話があって知らされたのです。

ショック倍増・・・ 

栃木に向かっているものの、行く必要がない。

でも、ここまできたからには実家にでもよってくるか・・・ということで引き返さずに栃木の実家に帰りました。

帰ったところで何もすることはない 

そんな途方に暮れていたとき、ふと思い出したのが、この前年に地元企業に就職した高校の時の同級生のことでした。ホント、たまたま思い出したんですね。

そいつは、自動車関連で結構最先端ぽいことをやっているようなことを言っていた気がしたので、すぐに電話  をして話を聞いてみました。

話を聞いてみると何ともおもしろそうな会社でした。

自動車の最先端の部分を開発する会社だったのです。

この当時はやっていた言葉が IT と ITS。

みなさん知っていますか？

IT は今でも良く聞く言葉ですよ。

IT=インフォメーションテクノロジー💻の略です。

ITS は？ 今となってはあまり聞かない言葉ですね。

ITS=インテリジェントトランスポートシステムといいます。高度道路交通システムのことです。

身近なところだと ETC(エレクトロニックトールコレクション)🟢、高速道路のノンストップ料金徴収システムのことです。

この友達が入社した会社、ITS 関連だったんですね〜👀👀

話を聞いていてわくわくしてきたので、次の日早速大学の就職課に行き、この会社の採用情報を得ました。

が！

ただよ...

採用条件:大卒 22 才まで

だって...

俺は一年休学している上、大学院に進学したのですでに 24 才だよ🐼